

平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 リベステ 株式会社
 コード番号 8887 URL <http://www.riberesute.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 河合 純二
 (氏名) 樋口 文雄

TEL 048-944-1849

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	863	△55.1	△25	—	△4	—	11	△89.9
25年5月期第1四半期	1,922	—	115	—	112	—	115	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	92.25	—
25年5月期第1四半期	915.12	—

(注) 平成25年5月期の対前年同四半期増減率については、平成24年5月期第2四半期まで連結財務諸表を作成していたため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第1四半期	15,901	9,285	58.4	73,575.70
25年5月期	15,376	9,459	61.5	74,955.60

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 9,285百万円 25年5月期 9,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00
26年5月期	—	—	—	—	—
26年5月期(予想)	—	1,500.00	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年7月12日開催の取締役会において、平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割することを決議しております。なお、平成26年5月期(予想)の配当金については、平成25年12月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

3. 平成26年5月期の業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,280	△4.4	226	22.1	222	27.2	176	△1.3	1,397.33
通期	10,000	5.8	869	18.8	859	15.4	568	37.9	4,507.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期1Q	126,198 株	25年5月期	126,198 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

26年5月期1Q	— 株	25年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期1Q	126,198 株	25年5月期1Q	126,198 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年12月以降、政権交代後の経済政策等の効果もあり、企業収益が徐々に改善され景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、海外経済の下振れや円安に転じた影響による輸入物価の上昇などマイナス面も見られ、不透明感は払拭されない状況であります。

このような環境の中、不動産・住宅業界におきましては、歴史的な低金利を背景とした堅調な需要が持続しております。しかしながら、復興需要や2020年に東京オリンピック開催が決定したことで、建設労働者の需給逼迫等による建築コストの更なる上昇が懸念されます。このため、当社といたしましては、このような不透明な経営環境に対応すべく、開発事業・不動産販売事業・建築事業の各セグメントを機動的に構築して、利益重視の経営を行ってまいります。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は863百万円（前年同期比55.1%減）、営業損失は25百万円（前年同期は営業利益115百万円）、経常損失は4百万円（前年同期は経常利益112百万円）となり、四半期純利益は11百万円（前年同期比89.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は15,901百万円となり、前事業年度末に比べ525百万円増加いたしました。

流動資産は10,567百万円となり前事業年度末に比べ338百万円増加いたしました。主な要因は、たな卸資産の増加（780百万円）に伴い現金及び預金が減少（447百万円）したことによります。

固定資産は5,333百万円となり前事業年度末に比べ186百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産（66百万円）及び投資有価証券（111百万円）の増加であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は6,616百万円となり、前事業年度に比べ699百万円増加いたしました。

流動負債は4,219百万円となり前事業年度末に比べ984百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加（1,044百万円）であります。

固定負債は2,397百万円となり前事業年度末に比べ285百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の減少（266百万円）であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は9,285百万円となり前事業年度末に比べ174百万円減少いたしました。主な要因は、剰余金の配当189百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月12日に公表しました平成26年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,593,962	4,146,955
受取手形及び売掛金	49,249	108,954
販売用不動産	2,316,919	2,842,659
仕掛販売用不動産	2,813,480	3,060,450
貯蔵品	57,786	65,672
繰延税金資産	20,651	31,532
その他	383,569	318,697
貸倒引当金	△6,446	△6,510
流動資産合計	10,229,172	10,567,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,468,380	1,495,206
車両運搬具(純額)	8,813	7,609
土地	2,729,727	2,729,727
建設仮勘定	86,768	128,018
その他(純額)	6,336	5,843
有形固定資産合計	4,300,026	4,366,406
無形固定資産		
	7,226	6,915
投資その他の資産		
投資有価証券	327,469	438,742
関係会社株式	133,265	133,265
出資金	165,592	165,592
長期貸付金	100,185	125,632
繰延税金資産	45,862	27,247
その他	105,402	107,241
貸倒引当金	△37,730	△37,077
投資その他の資産合計	840,047	960,644
固定資産合計	5,147,300	5,333,966
資産合計	15,376,472	15,901,517

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,481	542,825
短期借入金	1,939,843	2,984,520
1年内償還予定の社債	240,000	240,000
未払法人税等	260,000	4,000
賞与引当金	—	12,855
完成工事補償引当金	1,014	1,013
その他	487,134	433,939
流動負債合計	3,234,473	4,219,153
固定負債		
社債	750,000	750,000
長期借入金	1,320,177	1,053,547
役員退職慰労引当金	411,046	411,046
退職給付引当金	71,036	72,855
債務保証損失引当金	7,445	7,299
資産除去債務	46,696	46,817
その他	76,349	55,691
固定負債合計	2,682,751	2,397,257
負債合計	5,917,224	6,616,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,792	2,000,792
資本剰余金	2,018,237	2,018,237
利益剰余金	5,438,610	5,260,955
株主資本合計	9,457,640	9,279,985
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,607	5,120
評価・換算差額等合計	1,607	5,120
純資産合計	9,459,247	9,285,106
負債純資産合計	15,376,472	15,901,517

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	1,922,206	863,880
売上原価	1,383,337	531,483
売上総利益	538,868	332,396
販売費及び一般管理費	423,683	358,103
営業利益又は営業損失(△)	115,185	△25,707
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,119	8,794
受取手数料	1,970	3,725
投資事業組合運用益	—	6,065
受取家賃	16,244	16,096
貸倒引当金戻入額	—	588
雑収入	7,014	10,634
営業外収益合計	31,348	45,906
営業外費用		
支払利息	21,926	16,212
社債利息	1,518	1,776
投資事業組合運用損	1,507	—
貸倒引当金繰入額	6,854	—
雑損失	2,674	6,649
営業外費用合計	34,482	24,639
経常利益又は経常損失(△)	112,052	△4,440
特別利益		
固定資産売却益	16,093	—
損害賠償金	53,384	23,930
特別利益合計	69,477	23,930
特別損失		
固定資産除却損	43	303
特別損失合計	43	303
税引前四半期純利益	181,486	19,187
法人税、住民税及び事業税	50,083	1,662
法人税等調整額	15,916	5,882
法人税等合計	65,999	7,544
四半期純利益	115,486	11,642

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成24年6月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	開発事業	建築事業	不動産販売 事業	ホテル事業	その他事業 (注)	
売上高						
外部顧客への売上高	1,020,563	24,324	496,357	306,015	74,945	1,922,206
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,020,563	24,324	496,357	306,015	74,945	1,922,206
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	112,118	△5,334	44,957	△4,362	36,691	184,070

(注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	184,070
全社費用(注)	△68,885
四半期損益計算書の営業利益	115,185

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、「その他事業」は量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

当第1四半期累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	開発事業	建築事業	不動産販売事業	ホテル事業	その他事業(注)	
売上高						
外部顧客への売上高	317,573	72,529	23,071	375,719	74,985	863,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	317,573	72,529	23,071	375,719	74,985	863,880
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△7,589	16,288	△17,396	23,372	42,378	57,052

(注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	57,052
全社費用(注)	△82,759
四半期損益計算書の営業損失	△25,707

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

(重要な後発事象)

[株式の分割、単元株制度の採用および定款の一部変更]

当社は、平成25年7月12日開催の取締役会において、株式分割および単元株制度の採用について決議いたしました。当該決議事項は平成25年8月29日開催の第35期定時株主総会における定款変更案で承認されました。

1. 目的

平成19年11月に全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえ、当社株式を上場している証券市場の利便性・流動性の向上に資するため、1株を100株に分割するとともに、100株を1単元とする単元株制度を採用いたします。

なお、この株式の分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年11月30日(土)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき100株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

平成25年11月30日(土)最終の発行済株式総数に99を乗じた株式数といたします。平成25年7月12日(取締役会決議日)の発行済株式総数を基準にして計算すると、以下のとおりになります。

① 株式分割前の発行済株式総数	126,198株
② 今回の分割により増加する株式数	12,493,602株
③ 株式分割後の発行済株式総数	12,619,800株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	16,000,000株

(3) 分割の日程

基準日設定公告日	平成25年11月15日(金)
基準日	平成25年11月30日(土)
効力発生日	平成25年12月1日(日)

(4) その他

今回の株式の分割は、平成25年12月1日を効力発生日としておりますので、平成26年5月期の中間配当(株主優待を含む)につきましては、株式の分割前の株式数を基準とし、期末配当(株主優待を含む)につきましては、株式の分割割合に基づく新基準により実施いたします。

3. 単元株制度の採用

上記の株式分割の効力発生日である平成25年12月1日(日)をもって単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたします。